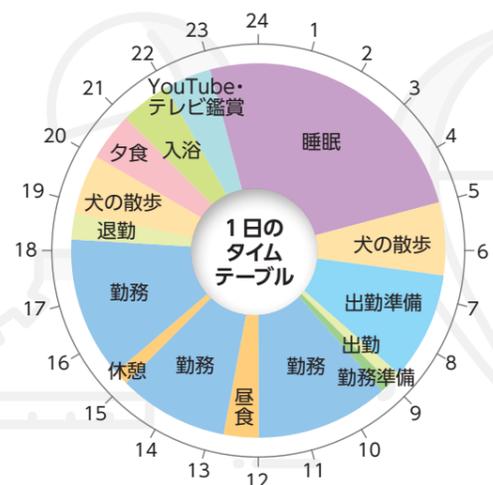


お客様の幸せが、自分自身の幸せに。



ON

努力した分だけ
評価してくれる
会社です。



OFF

旅 行が趣味で、会社の5連休制度を使って香港など海外に行くことも。コロナ禍の今は、市内のさまざまな温泉を巡ってプチ旅行気分を味わっています。

中でもお気に入り、隼人町日当山にある家族湯「日本湯小屋物語」。頑張った時に自分へのごほうびとして、家族や友人と利用しています。温泉に漬かると気分がリフレッシュし、お肌もすべすべに。話が弾み、つつい長風呂した後は、部屋にある休憩スペースでゆっくり過ごすこともできるのでいいですね。

おとぎ話や枕草子をテーマにした家族湯が全11部屋、料金は1,700円から(平日80分、土日・祝日・繁忙期60分)。すべり台で遊べる部屋もありますが、私はぶんぶく茶釜の湯が好きです。人気の温泉にぜひ行ってみてください。

お薦め



日本湯小屋物語

- 場所 = 隼人町姫城2486 ● 駐車場 = 20台
- 営業時間 = 午前10時～午前0時(受付:午後11時まで)
- ※ 予約は当日のみ、午前9時50分から。
- 店休日 = 第4月曜
- ☎ 日本湯小屋物語 ☎(42)3406

株式会社ハンズマン 国分店
戸高綾乃さん(23)
隼人町出身。国分高校、県立短期大学生活科学科卒業。
平成30年に入社。特技はテニスで、犬の散歩が日課。
両親・姉と4人暮らし。隼人町在住。

日 曜大工・園芸・家庭用品を中心に、住まいと暮らしを豊かにするための商品を販売するホームセンター・株ハンズマン。九州内に11店舗を構えます。

1店舗当たりの商品数が23万点に上る同社の経営理念は「お客様第一主義に徹する」。住まいと暮らしに関する商品はお客様のニーズがある限り取り寄せ、たとえ100本入りのストローでもお客様の要望があれば袋を開けて1本でも販売します。在庫管理は、あえて自動発注にせず、お客と商品に毎日接する従業員が売れ行きなどを見て発注し、消費者動向の把握につなげています。



社員教育にも力を入れていて、同社では、商品の使い方などを学ぶ勉強会を実施。お客様の要望に応じて商品入荷するなど、改善意識の高い社員を評価して、給与に反映させる制度を設けているほか、年1回の5連休取得制度や資格手当もあり、福利厚生も充実しています。

国分店で日用品・家庭用品を担当するのは、入社3年目の戸高綾乃さん(23)。地元で人と接する仕事がしたいと思い就職活動をしていた時に、会社説明会で聞いた「できません、ありませんと言わない接客」に共感し、入社を決意しました。

「商品の場所を聞かれたときには、口で伝えるのではなく、自分の足で案内する丁寧な接客がハンズマンの強み。『ここで全てそろった、ありがとうございます』と言われた時に、やりがいを感じます」と話します。

商品を目立たせるポップ作りや、展示レイアウトも従業員が自ら考える同社。「展示のこつは先輩が分かりやすく教えてくれるので経験がない人も安心。自分が使ってみて良いと感じた商品をお客様に使ってもらいたいのので、レイアウトにこだわった商品が売れた時は、喜びもひとしお。お客様からお薦めの商品を教えてもらうこともあり、日々勉強です」と笑顔が輝きます。

ミライ、ワク・ワーク vol.41

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第41回は株式会社ハンズマンの戸高綾乃さん(23)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業



株式会社ハンズマン 国分店

国分府中町32-23 ☎0995(48)8788

<https://www.handsman.co.jp>

代表者: 大園 誠司
資本金: 10億5,750万円

創業: 昭和39年12月
売上高: 311億円(令和2年6月期)

従業員数(男/女): 81人(30人/51人)
平均年齢: 48.6歳
有給休暇の平均取得日数: 11.1日/年
月平均残業時間: 12時間
育休取得者数(男/女): 3人(0人/3人)

初任給: 162,800 ~ 183,500円
採用実績(新卒/それ以外): 2人(1人/1人、令和元年度)
勤務時間: 午前6時45分～午後10時15分のうち7時間55分/シフト制(年間休日104日)

市ホームページで、このコーナーのバックナンバーをご覧いただけます。↓

